

和 貴と為す

斑鳩寺寺報「和」第4号
編集・発行：斑鳩寺
兵庫県摂保郡太子町船709
TEL：079-276-0022
FAX：079-276-3433
http://www.ikarugadera.jp/

法隆寺奉獻旅行

3月21日に斑鳩寺顕彰保存会による法隆寺奉獻旅行に行ってきました。コロナ禍で中止・縮小して行っていました。4年ぶりに制限のない形に戻すことができました。会長はじめ20名の方と法隆寺聖霊会にお供えするお餅を奉納してきました。奉納後は大阪四天王寺を参拝しました。令和2年に1度途切れてしまいましたが、昭和62年に始まった奉獻旅行は今回で36回目となりました。



彼岸会厳修

3月22日13時より阿弥陀堂にて彼岸会を執り行いました。彼岸とはご先祖様に感謝するとともに、悟りの世界に向かう仏道修行の期間ともされています。法話は正明寺小林恵俊師に「南無阿弥陀仏の功德」についてお話いただきました。僧侶6名での彼岸会も3年ぶりで、たくさんの方にご参拝いただきました。



三重塔ライトアップ

4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」です。世界各地のランドマークなどがライトアップされるなか、今年も斑鳩寺の三重塔がブルーにライトアップされ、また境内にもブルーの灯りが灯されました。



観音会厳修

4月17日に観音会が行われました。西国観音霊場の各ご本尊が描かれた木札を、多田サク氏に寄贈していただいたことが始まりです。ご参加の皆さんと一緒に観音経をお唱えし、御詠歌の奉納、また法話には普光寺中安剛円師に「自善供養の功德」についてお話いただきました。



5月の予定

- 5日 10:00 おたしマルシェ
- 13日 10:00 ゆいマルシェ
- 14日 9:00 境内清掃 (檀家さん)
- 18日 10:00 御詠歌の練習
- 21日 比叡山大護摩団参
- 28日 10:00 護摩祈願法要

6月の予定

- 5日 10:00 檀信徒総会 (各地区総代さん)
- 11日 13:00 境内清掃 サツキ剪定予定 (檀家さん)
- 15日 10:00 御詠歌の練習
- 28日 10:00 護摩祈願法要

各行事への皆さんのご参加を
宜しくお願い致します。

十七条憲法

シリーズ②

今号では十七条憲法の第二条をご紹介します。

第二条は仏教にとっても馴染みのある言葉から始まります。「篤く三宝を敬え、三宝とは仏法僧なり」です。心から仏と仏の教えとそれを護る僧侶、その集団を敬いましょう、という意味です。つまり、仏教そのものを大切にしましょうと説いています。その理由として「則ち四生の終帰、万国の極宗なり」とあります。仏教とは生きとし生けるもの全てが、最後に依りどころとする教えであり、世界の中でも究極の教えであるからです。この続きが、この第二条の最も大切な教えです。「人、尤だ悪しきもの鮮し、能く教うれば従う。それ三宝に帰せずんば、何をもつてか枉れるを直せん」です。人間に心底悪い者は少ない、正しい教

えに出会うことができれば、その教えを實踐することができるでしょう。その教えが仏教であり、仏教に帰依すれば人の心を正すことができるでしょう。これが聖徳太子の教えです。

某寿司屋、某牛丼屋での迷惑行為のニュースが世間を騒がせています。目立ちたい、認められたいという承認欲求による行動なのかもしれませんが、店側からしたらこんな迷惑なことはありません。これに對してでも、日本ではすでに性善説は成り立たないとコメントする人が多くなってきました。もともと悪い人は少ないと説く聖徳太子、他者を認め、敬い、他者の為に行動する、菩薩道を説く仏教はもはや万国の極宗ではなくなつたのでしょうか。

きっと仏教に出会っていないのでしょう。正しい教えを学ぶ機会がなかったのでしょうか。教育の場からも宗教が距離を置かなければいけない時代ですが、今一度仏教を多くの方に知ってもらふ努力が必要だと痛感しています。人のことを考える力を養わなければ生きづらい日本になるかもしれません。

太子高校 奉納揮毫

606年4月3日に十七条憲法が制定されました。その日に合わせて、和プロジェクトTAISHI主催の奉納揮毫が全国各地で行われています。昨年引き続き、斑鳩寺では4月2日に太子高校書道部による奉納揮毫と、Jコーラス部による歌の奉納が行われました。聖徳殿ではフルートの音色の中で「恒久平和」「上和下睦」と力強く書かれました。



塔婆ってなに？

塔婆について質問がありましたのでお答えします。塔婆とは正式には卒塔婆(そとば)といい、お釈迦様のお骨(仏舍利)を収めた「ストゥーパ」が語源です。これが五重塔や三重塔になり、五輪塔(昔のお墓の形)になっていきます。塔婆には色々な意味や願いが込められており、一目見ただけで三悪道から離れられ、塔婆を一基建てることは、仏像一鉢を造ることや、お墓を一基建てることと同じだけの功德があるとされます。つまりご先祖様に最高級の供養をするということです。法要や法事で供養した塔婆をお墓に持って行き、ご先祖様に法事を勤めた報告と感謝の気持ちを伝えることが大切です。(梵字の説明はまた次に)

訃報

森川輝良さん(太子町)が二月二日ご逝去されました。行年七十六歳でした。ご冥福をお祈りいたします。

皆さんからの質問を集めてQ&Aのコーナーを作りたいと考えています。簡単な質問から難しい質問、今さら聞かぬ事など、なんでも結構です。お寺に直接伺っていただくか、メール・FAXで募集しますので、なんでも気軽に聞いてください。電話での質問はご遠慮ください。

次回の「和」発行は7月の予定です。お楽しみに。

